

TACHIKAWA REPORT

第80期 中間報告

2025年1月1日 ▶ 2025年6月30日



 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989

優れたものづくりでお客様の期待に応え
幅広く多様な価値提供を通じて社会に貢献。
パーパスに根差した取組みをさらに進化させ
新たな市場の創出を目指します。

代表取締役社長

池崎久也



平素は格別のご支援ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

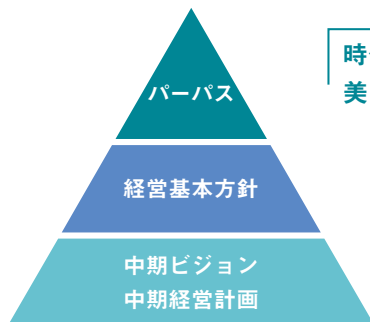
さて、当社は2025年6月30日をもって第80期上半期（2025年1月1日から2025年6月30日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間の売上高は、主力の室内外装品関連事業及び減速機関連事業においては前年を上回り、低調に推移した駐車場装置関連事業の減少を補い、連結全体では増収となりました。

利益面につきましては、室内外装品関連事業において主力ファブリック製品のリニューアルを浸透させるため販促費用を積極的に投下した結果、営業利益および経常利益は減益となりましたが、資本効率の改善や総資産の縮減を目的に、固定資産や投資有価証券の売却を進めたことで親会社株主に帰属する中間純利益は、増益となりました。

今期は中期経営計画の最終年度となりますが、業績目標を達成し、次のステージでのさらなるステップアップへ繋げて参ります。今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年9月



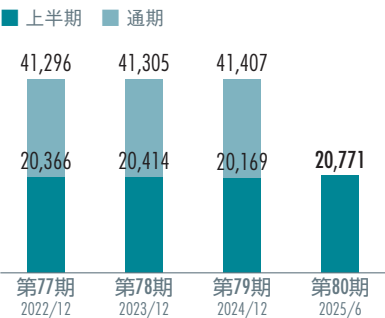
時代の要請に応え、住空間におけるインテリアを創造し、
美と憩いを通じて社会に貢献する。

- 建築物内外の生活環境の改善により、社会に貢献する。
- 品質及び価格で十分な競争力を有する製品を生産する。
- 主たる製品において、シェアの大半を占有する。
- 会社の繁栄と社員個人の幸福が一致する経営を行う。

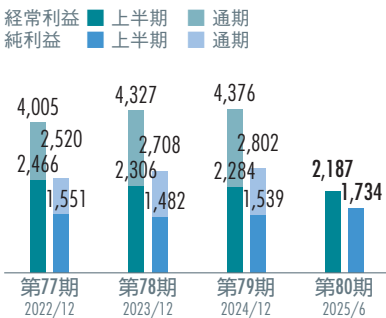
タチカワビジョン2025 ～継続と進化～

営業概況（連結）

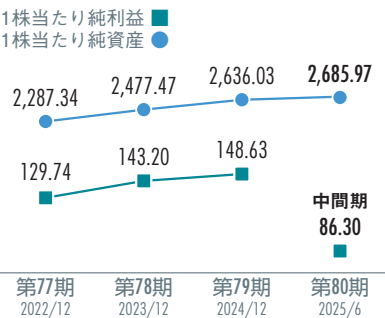
売上高（単位：百万円）



経常利益/純利益（単位：百万円）



1株当たり純利益/ 1株当たり純資産（単位：円）



決算のポイント

当中間連結会計期間は、室内外装品関連事業の主力ファブリック製品のリニューアルを実施すると共に、価格改定による収益改善に努めたほか、生活様式やニーズが大きく変化する中、バッテリー仕様を強化している電動製品や、調光ロールスクリーン「ルミエ」、調光タテ型ブラインド「エアレ」をはじめとする調光可能なファブリック製品などの拡販に努め、将来の基盤となる新規マーケットの開拓に注力してまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は20,771百万円（前年同期比3.0%増）となりました。営業利益は、室内外装品関連事業の主力ファブリック製品のリニューアルに関する販促費を増加させたことにより、2,094百万円（前年同期比3.7%減）、経常利益は2,187百万円（前年同期比4.3%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は投資有価証券や固定資産の売却、福利厚生施設の減損損失による特別損益の計上や法人税額の減少により1,734百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

業績の見通し

通期業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益は引き続き堅調な推移を見込んでおりますが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、保有不動産や政策保有株式の売却を推進し、特別利益が想定以上に発生したこと、また、法人税額が当初計画より減少したこと等により、前回発表時（2025年2月12日）の2,900百万円から3,100百万円に上方修正いたしました。

（％：対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
2025年12月期通期	42,800百万円	3.4%	4,400百万円	0.9%	4,600百万円	5.1%	3,100百万円	10.6%

中間配当金について

中間配当金については、前回予想から1株当たり3円増額し、20円とさせていただきます。

当社は株主の皆様に対する株主還元を重要な経営課題として認識しており、配当水準の維持、または増配を継続する「累進配当」を基本方針とし、株主還元の強化に取り組んでおります。

尚、今回の増額は、上述のとおり2025年12月期の連結業績予想を引き上げたことに伴い、株主還元目標に掲げている総還元性向50%の継続的な実現に向け増配ペースを早めるため、実施いたしました。

セグメント別概況

室内外装品関連事業

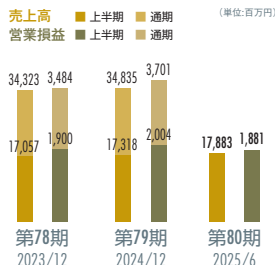
売上
構成比
86.1%

壳上膏

17,883 百万円 (前期比 3.3% 増)

営業損益

1,881百万円 (前期比 6.2%減)



「安心・安全・快適・健康・環境」を軸に、主力ファブリック製品の生地柄を、質感・配色・機能性を充実させたラインナップへ大幅にリニューアルし、ニーズの多い遮熱生地・遮光生地も豊富に取り揃えると共に、価格改定による収益改善を行いました。

また、昨年発売した採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」を電動製品ホームタコスに加えたほか、バッテリー仕様の対象製品拡大や、スマートフォン専用アプリによって開閉操作が可能となる「スマホ操作」の追加により、電動製品の更なる利便性向上に努めてまいりました。その他、「タチカワブラインド新製品発表会」を開催し、「タチカワブラインドで満たされる心と暮らし」をテーマに、今年発売の新製品をはじめ、新たな価値観や多様化するニーズに対応する製品を訴求してまいりました。

駐車場装置関連事業

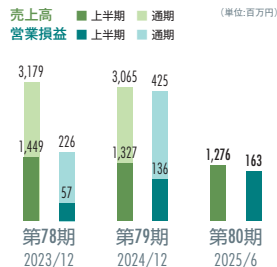
売上
構成比
6.1%

壳上膏

1,276百万円 (前期比 3.9%減)

營業損益

163百万円 (前期比 20.1%増)



主力製品「パズルタワー」の新設工事は減少しましたが、既設物件に対する改修提案や付加価値提案を推進し、収益の獲得に努めてまいりました。

減速機関連事業

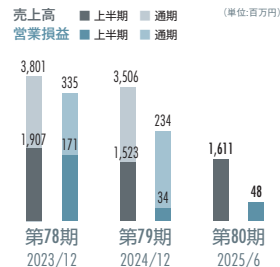
売上
構成比
7.8%

壳上高

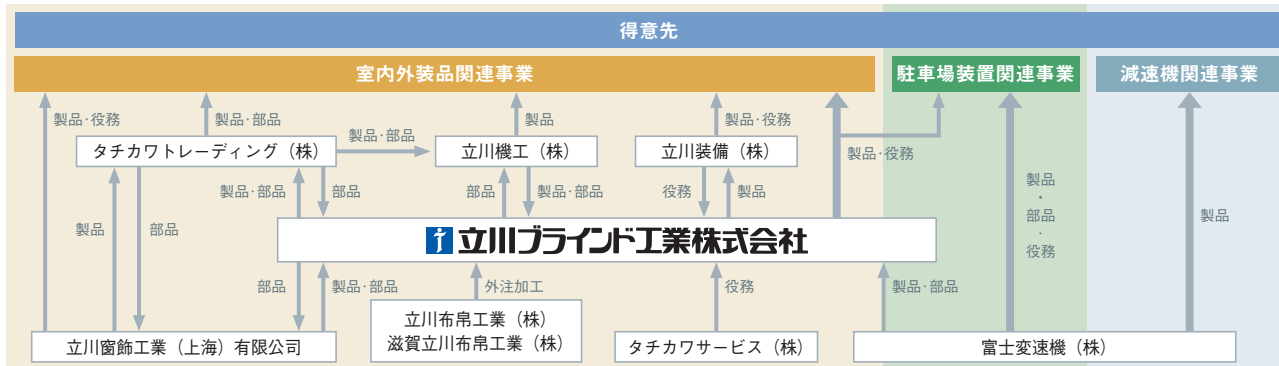
1,611百万円 (前期比 5.8%増)

營業損益

48百万円 (前期比 42.8%増)

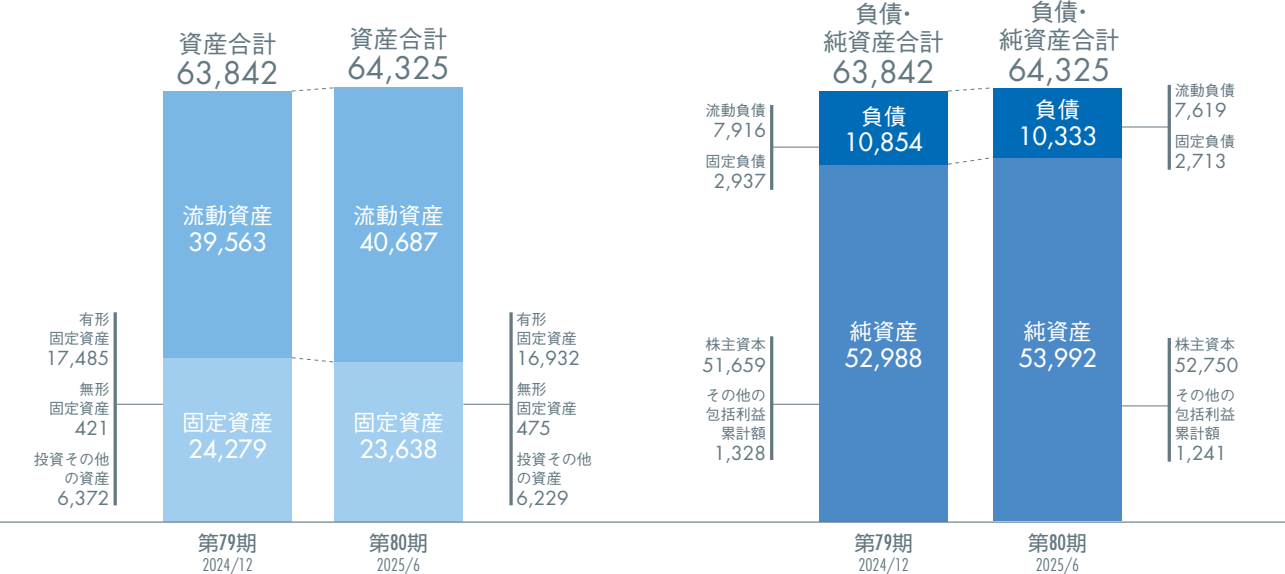


工作機械需要が緩やかな回復基調となる中、汎用減速機の受注が堅調に推移したほか、顧客ニーズに応えた個別製品の開発による提案営業に注力し、収益獲得に努めてまいりました。

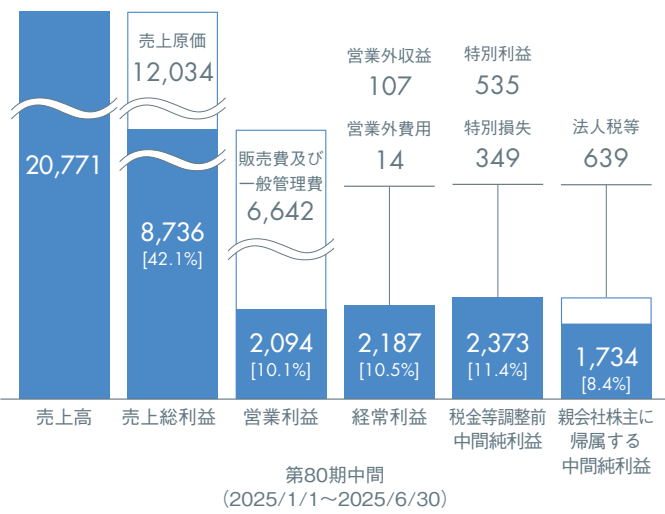


連結財務諸表(要旨)

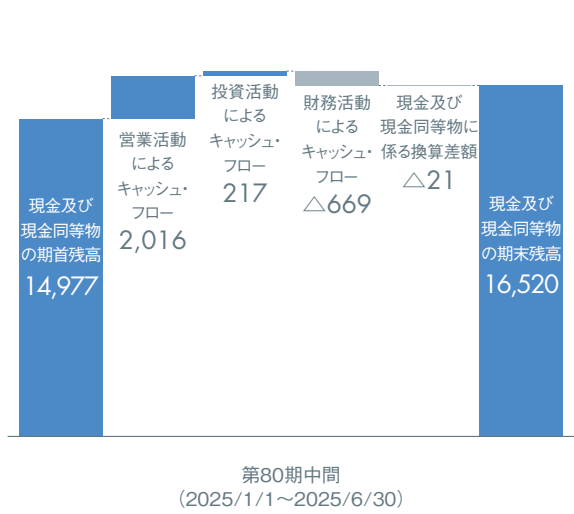
■ 連結貸借対照表 (単位:百万円)



■ 連結損益計算書 (単位:百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



2023年～2025年 中期経営計画の進捗状況

ビジョン

タチカワビジョン2025 ～継続と進化～

ものづくりとマーケティング

経営基盤の強化

サステナビリティへの取り組み

これまでの主な取り組み

ものづくりとマーケティング

- 調光ファブリック製品「ルミエ」「エアレ」発売
- 技術研究棟、新成形棟稼働
- 札幌製作所移転プロジェクト始動

- デジタルマーケティングの強化
- ホームタコス強化・バッテリー仕様導入

経営基盤の強化

- 初任給引上げやベースアップ等の処遇改善
- 稼働率の低い福利厚生施設等の保有資産整理
- 関東支店新設、事業所移転の推進
- キャリアのロードマップ策定
- ジョブリターン制度導入、研修の充実

サステナビリティへの取り組み

- 富士変速機 完全子会社によるガバナンス強化
- GHG排出量の削減（Scope1、2）
- 取締役会の実効性評価実施
- 指名・報酬委員会の設置

2024年12月累計 5,644t-CO₂（前年比 91.2%）

中期経営計画 連結業績目標の進捗状況

（単位：億円）

	2023年度		2024年度		2025年度			中期経営計画 （2025年度）
	実績	前年比	実績	前年比	年初予想	修正予想	前年比	
売上高	413.0	100.0%	414.0	100.2%	428.0	428.0	103.4%	445.0
室内外装品関連事業	343.2	101.0%	348.3	101.5%	359.8	359.8	103.3%	371.0
減速機関連事業	38.0	101.0%	35.0	92.2%	37.5	37.5	106.9%	41.0
駐車場装置関連事業	31.7	90.1%	30.6	96.4%	30.7	30.7	100.2%	33.0
営業利益	40.4	105.9%	43.6	107.8%	44.0	44.0	100.9%	44.0
経常利益	43.2	108.0%	43.7	101.1%	46.0	46.0	105.1%	46.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	27.0	107.5%	28.0	103.5%	29.0	31.0	110.6%	29.0

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

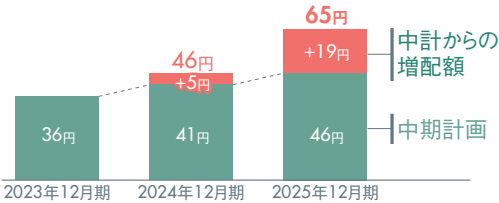
当社では、企業価値の向上に向けて、PBRの改善を重要な経営課題の一つと認識しており、現状分析を行い、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を進めて参ります。

課 題	●株主資本コストを上回るROE 8%の早期実現 当社では株主資本コストを6%前後と推定 (CAPM法) ●PBR1倍割れの解消
-----	---

企業価値向上に向けた取組み

課題	施策	
PBR 1倍割れの 解消	ROE8% 以上の実現	収益性改善 M&Aを含む成長投資を検討
		資産効率性改善 - 手元資金を活用して成長投資実施 - 資産の圧縮（低稼働資産、政策保有株の売却）
		財務健全性改善 - 累進配当による増配ペース引き上げ - 自己株式取得
	PER改善	株式市場へのアプローチ IR活動の強化

株主還元の強化



中期経営計画期間中の株主配当

	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
当初 中期経営計画	36円	41円	46円
今年 年初計画	—	—	55円
今回 修正予想	—	—	65円
実績	36円	46円	—
配当性向	25.1%	31.0%	42.1%
総還元性向	55.3%	36.8%	42.1%
中計からの増配額	—	+5円	+19円

キャッシュアロケーション

- 2023年から2025年までの連結営業キャッシュイン120億円以上を原資に、株主還元と成長投資を強化。
- 成長投資枠を60億円 (当初46億円)、株主還元を42億円 (当初28億円) に拡大。

	最新投資計画 (2023-2025)	主な投資内容	2023-2025年 3ヶ年期間	総投資額
営業CF 120億円 以上	維持投資 20億円	・既存事業継続の為に必要投資		
	成長投資 60億円	・札幌製作所移転	13.1億円	25.5億円
		・成長製品群の生産体制整備 (間仕切、ファブリック製品生産棟建設など)	2.7億円	40.0億円
		・広島支店新設	4.7億円	5.5億円
		・技術研究棟新設	7.2億円	7.2億円
		・関東支店新設	0.9億円	2.1億円
		・新成形棟 (立川機工)	3.3億円	5.8億円
		・サーボモータ事業 譲受	2.0億円	2.0億円
		・事業領域拡大とアライアンス推進	10.0億円	(今後更なる増加を検討)
	株主還元 42億円	・累進配当継続 (今期増配) ・機動的な自己株式の取得	42.0億円	今後も累進配当継続

サステナビリティ（ESG）への取り組み

タチカワブラインドグループは、事業を通じてE（環境）・S（社会）・G（ガバナンス）に関する重要課題解決に取り組むことにより、グループの継続的な成長と持続可能な地球環境・社会の実現を目指します。

1 温室効果ガス（GHG）削減に向けた取り組み

当社グループは、気候関連のリスクと機会を管理するための指標としてScope1、2のGHG（温室効果ガス）排出量を定め、2030年度に2021年度（基準年）比30%削減を目標に掲げ、目標達成に向け様々なGHG排出量削減に向けた活動を推進しています。2024年度は基準年比92.5%の排出目標値に対し、90.2%の排出実績となり目標を達成しました。

目 標

2030年度

Scope1、2 GHG排出量

2021年度比30%削減

当社グループの2024年度におけるGHG排出量実績は以下のとおりです

(単位: t-CO₂)

実績

	2024年度	対前年・前年比	対基準年・基準年比
Scope1 (燃料系)	2,263	-73 (96.9%)	-219 (91.2%)
Scope2 (電力)	3,381	-474 (87.7%)	-392 (89.6%)
合計	5,644	-547 (91.2%)	-611 (90.2%)

2024年度の主な取り組み

- 営業車両の電気自動車等への切替え
- 各事業拠点の照明LED化
- 新設事業所の太陽光発電
- 空調効率化施策
（屋根の遮熱塗装・外壁改修等）
- 省エネ建築物の稼働（技術研究棟）他

2 健康経営優良法人2025（大規模法人部門）認定

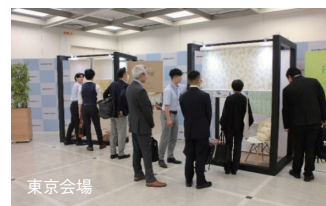
2025年3月、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2025」（大規模法人部門）に認定されました。

社員の心身の健康を第一に考え、ワークライフバランスの最適化に向けた取り組みを強化し、社員の家族まで幸福になる健康経営に取り組んでまいります。



3 タチカワブラインド新製品発表会2025開催

全国15会場において、“タチカワブラインドで満たされる心と暮らし”をテーマに「タチカワブラインド新製品発表会2025」を開催し、今年発売の新製品をはじめ、ウェルビーイングをキーワードに心と身体の健康に着目した4つのライフスタイルのご提案や、「安心・安全・快適・健康・環境」の5つの観点から長く快適にお使いいただけるタチカワブラインド製品をご提案しました。



新製品のご紹介

2025年4月

リニューアル

ロールスクリーン「ラルクシールド」
タテ型ブラインド「ラインドレープ」

リニューアルにあたり、『ラルクシールド/ラインドレープで満たされる心と暮らし』をコンセプトに、ユーザーが心身の健康（ウェルビーイング）を保ちながら、長く快適に使用できる製品を目指しました。質感・配色・機能性にこだわった暮らしを快適にする生地ラインナップのリニューアルや窓まわりの電動製品ホームタコスの安全性・快適性や利便性を向上しました。



ラルクシールド



ラインドレープ



製品動画

製品のコンセプトムービーや操作方法の紹介、メンテナンスの仕方などを掲載しています。



Instagram 公式アカウント

製品やインテリアのお役立ち情報、ブラインドや間仕切の素敵なお部屋をご紹介します。



お役立ちコラム

製品のポイントからリアルな施工例まで、インテリアをもっと楽しむためのコラムをお届けしています。

2025年5月

新発売

調光タテ型ブラインド「ホームタコス エアレ」

タテ型ブラインドのスタイリッシュさと、カーテンのやさしい雰囲気と併せ持ち採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」。

今回、電動の「ホームタコス エアレ」を新発売し、スマートフォン・リモコン・スイッチの3通りで操作が可能になったことにより、さまざまなシーンでさらに快適にお使いいただけるようになりました。



ホームタコス エアレ



「ホームタコス」にスマホ操作が新登場！

窓まわりの電動製品「ホームタコス」は、株式会社リンクジャパンが提供するIoTスマートホーム統合アプリ「HomeLink（ホームリンク）」^{*}とシステム連携を行い、スマートフォンからの操作が可能となりました。スマホ操作によるタイマー機能や遠隔操作機能を活用することで、ライフスタイルに合わせたカスタマイズ設定ができます。

また、窓の近くにコンセントが無い住宅や停電時でも安心して使用できる「バッテリー仕様」の対応製品も拡充。今後もさまざまなシーンでよりスマートで快適な暮らしをサポートします。

^{*}「HomeLink」は、株式会社リンクジャパンの登録商標です。

「ホームタコス」
スマホ操作 動画



ホームタコス フォレティア



HomeLink^{*}
（ホームリンク）



会社の概要 (2025年6月30日現在)

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英 文 社 名	TACHIKAWA CORPORATION
創 業	1938年(昭和13年)5月
設 立	1947年(昭和22年)10月
資 本 金	44億7,500万円
国 土 交 通 大 臣 許 可	内 装 仕 上 工 事 業 (般-2) 第5037号 建 具 工 事 業 (般-2) 第5037号 機 械 器 具 設 置 工 事 業 (般-2) 第5037号 建 築 工 事 業 (特-2) 第5037号
上 場 取 引 所	東京証券取引所 プライム市場
証 券 コ ー ド	7989
本 社 所 在 地	東京都港区三田三丁目1番12号
電 話	(03) 5484-6128
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従 業 員 数	連結1,302名 単体842名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区 分	品目の内容
ブラインド類	ヨコ型ブラインド、タテ型ブラインド、 木製ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国 内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区
立川機工株式会社 千葉県山武市	タチカワサービス株式会社 東京都港区
立川装備株式会社 東京都渋谷区	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区

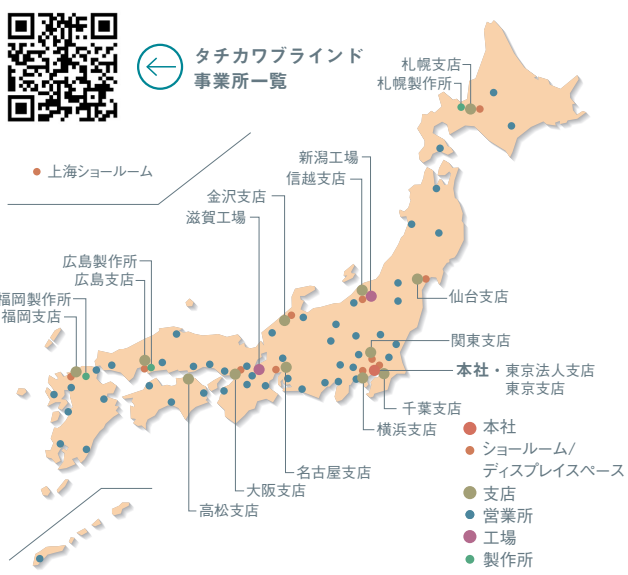
■ 取締役および監査役

代表取締役社長	池 崎 久 也
常 務 取 締 役	小 野 寿 也
取 締 役	立 川 孟 視
取 締 役	佐 藤 弘 弘
取 締 役	田 中 久 晶
社 外 取 締 役	加 藤 昌 子
社 外 取 締 役	後 藤 英 夫
常 勤 監 査 役	栗 原 齊
社 外 監 査 役	芹 澤 眞 澄
社 外 監 査 役	齊 藤 次 郎

■ 執行役員

執 行 役 員	藤 堂 孝 夫
執 行 役 員	江波戸 武 信
執 行 役 員	松 田 富 生
執 行 役 員	堀之内 諭 史
執 行 役 員	木 場 久 勝

■ 当社ネットワーク

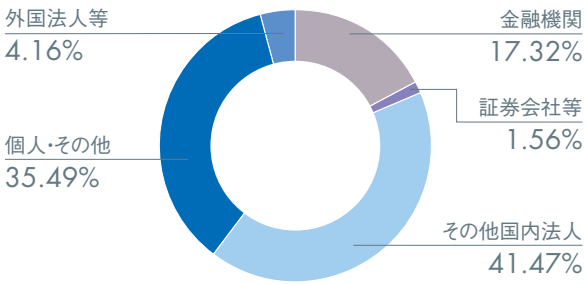


株式情報 (2025年6月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	13,870名

所有者別持株比率

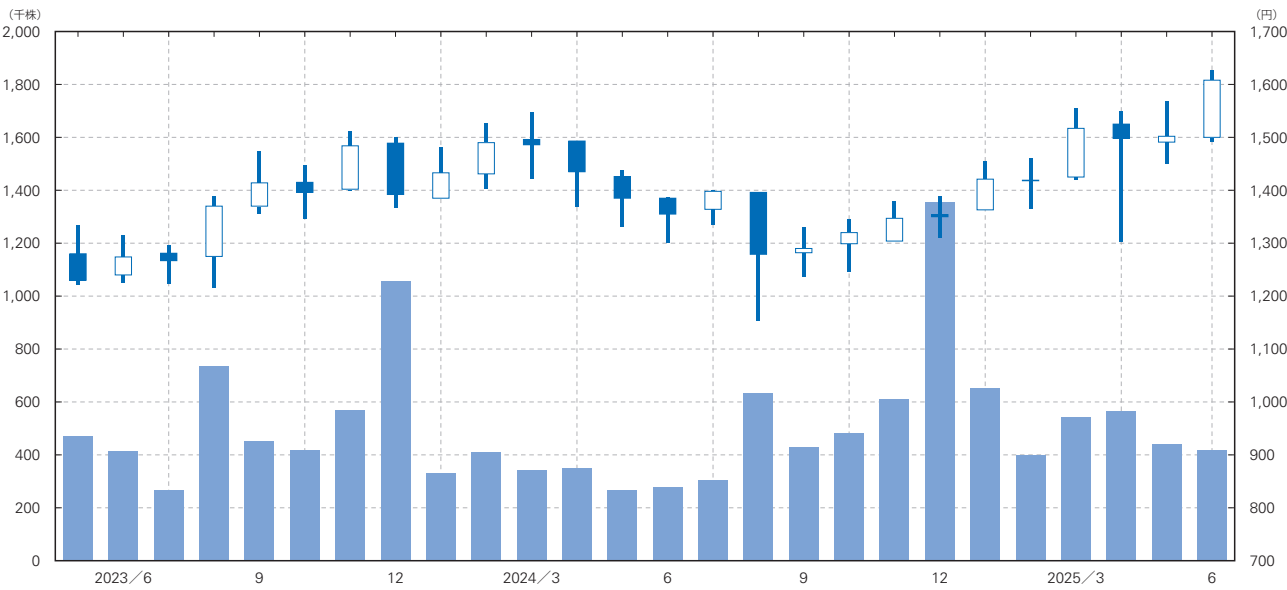


大株主および持株数 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	所有比率 (%)
有限会社立川恒産	4,117	20.48
タチカワブラインド取引先持株会	1,819	9.05
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,228	6.11
立川 光威	498	2.48
日本生命保険相互会社	369	1.84
株式会社日本カस्टディ銀行 (信託口)	366	1.82
株式会社りそな銀行	360	1.80
タチカワ社員持株会	320	1.59
株式会社三菱UFJ銀行	301	1.50

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
(注) 2. 当社は自己株式662千株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。

株価および出来高の推移



インフォメーション

■ ホームページのご案内

当社ホームページでは決算短信などのIR情報や、当社事業や製品・サービスなどさまざまな情報を発信しております。



<https://www.blind.co.jp/>

■ 株主優待のご案内

オリジナルクオカードの贈呈（100株以上保有の株主様）

基準日：12月末日（年1回）
保有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

保有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
100株以上	300株未満	500円分	1,000円分
300株以上	500株未満	1,500円分	2,000円分
500株以上	1,000株未満	3,000円分	4,000円分
1,000株以上		4,000円分	5,000円分

■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日（期末配当） 6月30日（中間配当）
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL https://www.blind.co.jp/koukoku/ ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社/三菱UFJ信託銀行株式会社
単元株式数	100株

郵便物送付先・お問い合わせ先

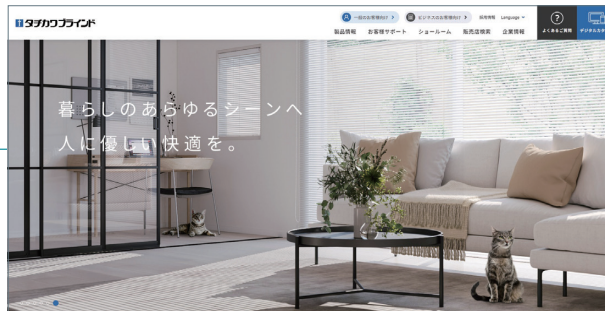
株主名簿
管理人

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-232-711（フリーダイヤル）
ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座
管理機関

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031（フリーダイヤル）
ホームページアドレス <https://www.smtb.jp/Personal/agency/>

※2024年10月28日、立川ブラインド工業(株)と富士変速機(株)の株式交換
以前より富士変速機株式の特別口座の株主さまは、特別口座管理機関が
三菱UFJ信託銀行株式会社（連絡先：上記「株主名簿管理人」）となります。



〔優待内容〕クオカード（イメージ）



登録情報（ご住所、配当金振込先など）の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別
口座管理機関へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行（株）証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式（100株未満の株式）の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

注）特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券
会社へ一般口座を開設（既に開設されている場合不要）し、特別口座から一般口座へ
振替申請を行って下さい。

立川ブラインド工業株式会社

〒108-8334 東京都港区三田三丁目1番12号

電話（03）5484-6140



この報告書は、環境に優しい植物油インキ
を使用して印刷するとともに、針金を使わず
「ECO綴じ」にて製本しています。